

< 異業種連携セミナー 2022 WEB >

今日から取り組めるDX^(※) ～IT化とデジタル化の違いをきちんと理解しよう～

新型コロナウイルス感染拡大により、私たちの行動や働き方に大きな変化をもたらしました。

本セミナーは、わかっていそうでわかっていない「ICT」・「DX」・「デジタル化」の違いをわかりやすく解説し、withコロナ時代における、今すぐできるDXを探ります。

(※) DX (デジタルトランスフォーメーション) とは、デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

無料
先着200名

2022年3月22日(火曜日) 13:30～
Zoom による オンライン開催

申込期限
3/16(水)
まで

セミナープログラム

主催挨拶

13:30～13:35

総務省関東総合通信局 局長 小笠原 陽一
関東情報通信協力会 会長 熊谷 典和
(株式会社 テレビ神奈川 代表取締役社長)



小笠原 陽一 局長



熊谷 典和 会長

基調講演

13:35～13:55

■「DXのキホンのキ」

ANNAI 株式会社

代表取締役副社長 太田垣 恭子 氏
(総務省 地域情報化アドバイザー)



太田垣 恭子 氏

<プロフィール>

デジタル庁政府統一Web調査事業や統計ポータルeStat・G空間情報センター・経産省補助金申請システムなどの大規模システム開発を担当。主に企画やUI/UX・デザインを担当する。オープンデータ伝道師・総務省地域情報化アドバイザーとして、またYouTubeスナック 恭子ママとして企業・自治体DXを推進中。

事例紹介

13:55～14:35

■今日から取り組めるDX (対談形式)

太田垣 恭子 氏

×

酒井 一樹 氏

CIVICTECH.TV 合同会社
Co-founder

(元経産省初代デジタル化推進マネージャー)



酒井 一樹 氏

<プロフィール>

「行政サービスこそ市民の利便性が高くなければいけない」と考え、民間企業から経済産業省に活動の場を移し、経産省のDX化を推進。現在はCodefor Japanに移り、官民連携・自治体、企業のDX推進を担当。Cテレやスナック 恭子等の配信も行い、公私ともにDX推進を支援している。

(※基調講演及び事例紹介の演題名は当日に変更となる可能性があります。)

【事例紹介概要】 コロナの影響もあり、仕事のやり方が大きく見直されている。IT化・デジタル化・DXなど、さまざまな言葉が飛び交っているが、いまいち違いがわからない。また紙やハンコをなくそうという動きがあるけれど、今の仕事で急にすべてをなくすこともできない。そんな状態で今何をすべきなのか、どういうことから進めていけばいいのか・・・。今日から取り組めるDXについて対談形式でお話します。

【参加申込み方法】

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、pdfファイル等の形式で送付いただくか、申込書の各項目をメール本文に記載の上、[kanto-event@soumu.go.jp]にお申し込みください。

申込期限は、3月16日です。定員になり次第、受付を締め切ります。

【お問合せ先：総務省関東総合通信局 企画広報室 TEL:03-6238-1631 E-mail:kanto-event@soumu.go.jp】

主催：  総務省関東総合通信局 関東情報通信協力会

= 異業種連携セミナー2022 =

【申込要領】

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、pdfファイル等の形式で送付いただくか、申込書の各項目をメール本文に記載の上、[kanto-event@soumu.go.jp]にお申し込みください。(参加者に開催前までに聴講用URLをメール送付いたします)

【送付先】関東総合通信局 総務部総務課 企画広報室

【申込先】電子メールアドレス:kanto-event@soumu.go.jp

【申し込み期限】3月16日(水)※定員になり次第締切ります。

参 加 申 込 書

【テーマ】今日から取り組めるDX
～IT化とデジタル化の違いをきちんと理解しよう～

法人・団体名等	
氏名(ふりがな)	
メールアドレス	
電話番号	

本件申込に係る個人情報については、参加人数の把握、本フォーラムに関する連絡等についてのみ使用し、個人情報保護法の規定に従って、適正に管理します。